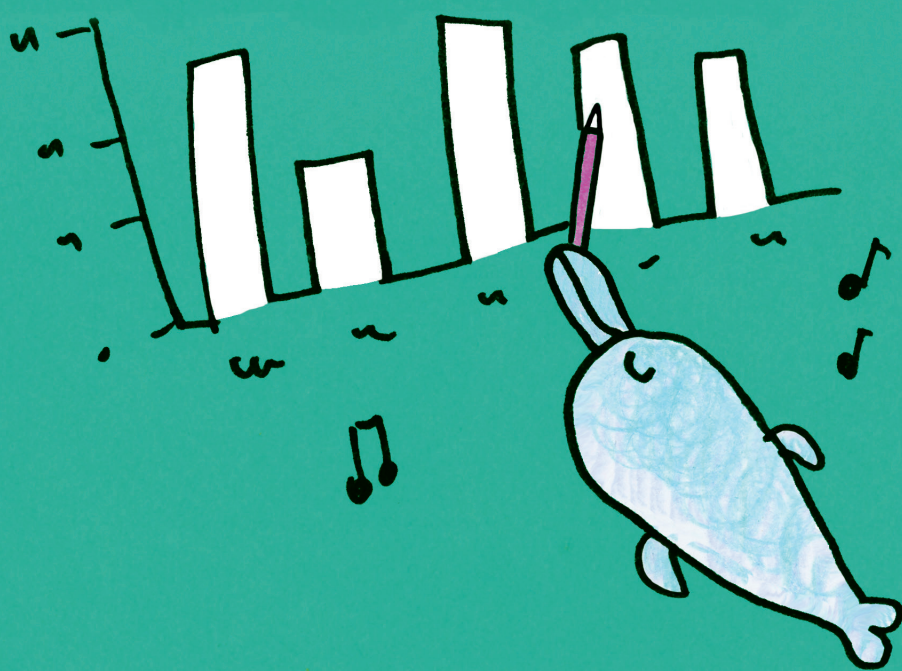


# 論理で鍛える

# 書く力

# 2



書く内容を構築する—意見を伝える文章の構成—等の問題集  
中学国語2 | 論理で鍛える書く力

# 書く内容を構築するー意見を伝える文章の構成

## ☆意見を伝える文章を論理的に構成する

### (1) 意見を伝える文章の基本構成

意見：最初に、話題に対する意見や立場を明確に示す。

理由：次に、なぜそう考えるのか（理由）を具体的に説明する。

結論：最後に、意見をまとめて述べる（結論）。

例 〈話題〉公園にごみ箱を置くべきか。

意見

私は、公園にごみ箱を置くべきではないと考える。

理由

なぜなら、公園にごみ箱を置くことによって、ごみ箱の周囲にごみがあふれたり、匂いが発生したりするからだ。

具体例

ある自治体では、公園のごみ箱に生ごみが捨てられ、悪臭が発生したという報告があった。また、私の家の近くの公園でも、ごみ箱に入りきらないごみが周囲に散乱していることが多く、汚らしい印象だ。

結論

このように、私は、衛生管理と環境美化のため、公園にごみ箱を置くべきではないと考える。

● 中心となるのは「意見」とその「理由」。

● 意見の理由には、なぜそう考えるのかを示し、根拠として事実・見聞・体験などの具体例を挙げる。

● 意見 話題についての自分の意見

● 曖昧な表現を避け、「と考える」「である」「だ」などと、はっきりと言いつける。

● 曖昧な表現の例 「と考えてよからう」「のようである」「ではないかと思う」「かもしれない」など

● 理由(根拠) 意見の理由(根拠)

● 「(なぜなら) …から」などの理由を示す言い方を用いる。

● 理由(根拠)として示す事実は、一般的な見方やデータと、そこからわかることや読み取ったことなどを中心とする。

● 理由(具体例) 意見や理由(根拠)を具体的にするために補って述べる

● 意見の理由(根拠)を、具体例(体験・見聞など)を挙げて補うと、説得力が増す。「例えば」という言葉で書き出すことが多い。

● 結論 まとめとしての意見を述べる

● 書き出しは、「よって」「このように」「したがって」「以上のことから」などの言葉を用いる。

● 最初に提示した意見と全く同じ文にならないように気をつけながら、「私は……と考える」などの形で、自分の意見をはっきり述べる。

## 要点のまとめ①

確認問題

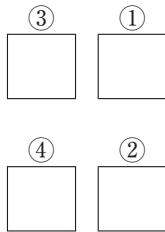
1 文章の構成 次の文章①～④は、どのような内容を述べていますか。後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

① 電車やバスは、全ての席を優先席とすべきだ。  
 ② ある研究所の調査によると、「優先席以外でも席を譲るべきだと思いませんか」という質問に「はい」と答えた人が三年前より減少しているそうだ。人々の席を譲る意識が低下していることがわかる。

③ また、先日バスに乗ったとき、けがをした人や赤ちゃんを連れた人で優先席が埋まっていたので、座り切れずに立っているお年寄りがいたが、優先席以外の席の人は誰もそのお年寄りに席を譲ろうとはしなかった。

④ このようなことから、人々の意識を変えるためにも全ての席を優先席とすべきだと思う。

- ア 意見の理由（根拠）
- イ 意見の理由（根拠）を補うための体験
- ウ まとめとしての意見
- エ 意見の理由（根拠）を裏付けるデータ



2 具体例 次の意見を伝える文章の□に当てはまる具体例（体験）を、後から一つ選び、記号で答えなさい。

地域の方との交流会での出し物は、合唱がいいと思う。  
 なぜなら、誰もが知っている歌を合唱の曲に選べば、地域の方もいっしょに歌えて楽しめるからだ。

□  
 よって、地域の方との交流会での出し物として、私は合唱を推薦したい。

ア 出し物を合唱にすると、歌の練習以外の準備は必要なく、また費用も安くすむからだ。

イ 林間学校のととき、留学生も参加してクラス全員で歌ったら楽しかった。ウ クラス全員を対象に行ったアンケート結果によると、候補に挙がった出し物の中で合唱を選んだ人が最も多かった。

エ 小学生の頃、地域の方との交流会で有名な童謡を合唱したところ、参加者全員が歌って、大いに盛り上がった。

□

3 文章の構成 次の文を、「本を読む習慣を身につけさせるにはどうしたらよいか」という話題についての筋道の通った文章になるように順番に並べ、記号で答えなさい。

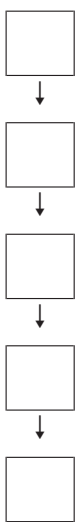
ア また、私の弟は以前、本をほとんど読まなかったが、私が弟に向いていそうな本を薦めたことがきっかけで、弟は読書に夢中になった。

イ このようなことから、本をあまり読まない人には、身近にいる本好きな家族や先生が、その人の好みや興味に合った本を紹介するとよい。

ウ なぜなら、本をあまり読まない人の多くは自分に合う本を選べず、読書を楽しめず感じられないからだ。

エ 私は、本をあまり読まない人には、身近にいる本好きな人がその人に向いていそうな本を紹介するとよいと考える。

オ これを裏付けるデータとして図書委員会が行ったアンケート結果がある。本を読まない理由として、おもしろそうな本が見つからないからと答えた人が全体の六割もいて、最も高かった。



② 要点のまとめ

(2)

文章に説得力をもたせる構成

論理的な文章により説得力をもたせるために、二つの異なる立場を設定し、対比や反論などを入れて構成する。

① 対比：複数の物事（立場）を、同じ観点で比べる。

- ・物事を対比すると、それぞれの特徴が明らかになり、物事の本質をつかみやすくなる。
- ・明らかにしたことを理由（根拠）にすると説得力が増す。
- ・対比する物事は、「一方、」などの言葉を用いてつなぐ。

【例】 話題 連絡は、電話とメールのどちらで知らせればよいか。

【意見】 電話よりメールで知らせたほうがよいと思う。

【理由】 電話の場合、相手は自分の都合に合わせて連絡を受け取ることができない。

⇔ 一方

メールの場合、相手は自分の都合のよいときに、届いた連絡を確認することができる。

電話とメールを、同じ観点（受け取り方）で対比している。

よって… 対比によって明らかになった特徴を理由（根拠）にして意見を述べる。

【結論】 自分の都合に合わせて確認できるという点で、緊急連絡以外の

の連絡は、電話よりメールで知らせたほうがよいと思う。

「意見→理由→結論」の構成の中で、対比を使って理由を説明することで、根拠の説得力を強める。

② 反論：あらかじめ想定した反対意見に対する反論を述べる。

- ・自分の意見に対する反対意見を想定する。
- ・反対意見の提示→反論は、「たしかに……だろう。しかし……」などの言葉を用いる。

【例】 話題 ごみ処理を有料化すべきか。

【意見】 ごみ処理を有料化すべきだ。

【理由】 なぜなら、ごみ処理を有料化すれば、家庭でごみの量を減らす努力をすると予想され、環境保全につながるからだ。

予想される反対意見

たしかにごみ処理を有料化すると、ごみの不法投棄が増え、かえって環境の汚染につながる懸念が生まれる。よって有料化に反対だという考えもあるだろう。

反対意見に対する反論

しかし、ごみ処理の有料化を実施することにより、ごみの増加が環境に与える影響を広く認知させ、ごみの不法投棄へも厳しい目を養うことになる。

反論を踏まえて自分の意見を述べる。

【結論】 したがって、私たちのごみに対する意識を改革する意味でも、ごみは、その処理を量に応じて有料化すべきだと考える。

二つの意見を、有料化で予想される影響という同じ観点で対比

確認問題

1 対比・反論 次の話題について書かれたA・Bの文章を読んで、後の問いに答えなさい。

〈話題〉ランニングをするなら夕方と早朝のどちらがよいか。

A ランニングをするなら夕方と早朝のどちらがよだろうか。

早朝は、他のランナーやサイクリングをしている人が少なく走りやすい。一方、夕方は、他のランナーやサイクリングをしている人が多く、その人たちと接触しないように注意して走らなければならない。

よって、ランニングをするなら、走りやすいという点から、夕方より早朝のほうがよいと考える。

B 私は、ランニングをするなら夕方より早朝のほうがよいと考える。

なぜなら、早朝は他のランナーやサイクリングをしている人が少なく走りやすいからだ。

早朝の場合は登校時間までしか走れないので、時間を気にせず走れる夕方のほうがよいという考えもあるだろう。

しかし、登校前の限られた時間だからこそ、だからだとせず集中して走れるはずだ。

よって、私はランニングをするなら、走りやすく短時間に集中して走る早朝のほうがよいと考える。

① AとBは同じ意見を述べています。その意見をまとめた次の文の□に当てはまる言葉を、文章中からそれぞれ二字で抜き出さない。

・ランニングをするなら

より

のほうがよい。

② AとBの文章について説明したものとして最も適切なものを次から一つずつ選び、記号で答えなさい。(ただし、記号は一度しか使えません。)

A 意見の理由(根拠)となるデータや具体的な体験を挙げて、説得力のある意見にしている。

I 自分の意見と反対の意見があることを想定し、その反対意見とそれに対する反論を述べることで、意見を強固にしている。

ウ 物事を同じ観点で対比することで、それぞれの特徴を明らかにし、それを理由(根拠)にすることで意見に説得力をもたせている。

エ 自分の意見と近い意見を複数示し、その共通点を明らかにすることで、意見を強固にしている。

A

B

2 対比・反論 「お誕生会に出す料理は和食がよいか洋食がよいか」という話題について「洋食がよい」という結論で意見を述べます。①対比を用いた文章と、②反対意見を想定して反論を述べる文章、それぞれの構成として最も適切なものを次から一つずつ選び、記号で答えなさい。

ア 話題の提示→洋食の長所→洋食の短所→結論

イ 話題の提示→和食の特徴→洋食の特徴→結論

ウ 洋食がよいという意見→よいと思う理由→反対意見→反対意見に対する反論→結論

エ 洋食がよいという意見→和食がよいという意見に対する反対意見→反対意見に対する反論→洋食がよいと思う理由→結論

①

②

## 2

## 書く内容を構築するー意見を伝える文章の構成

## トレーニング

## 基本問題

1 意見を伝える文章の構成 意見を伝える文章の基本構成について説明したものとして最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 初めに話題に対するさまざまな人の見解を示し、次にそれに対する自分の意見を述べ、最後にこれまで述べてきた内容をまとめる。

イ 初めに話題についてデータや体験などを挙げて詳しく説明し、次にその説明内容をまとめて、最後に自分の推論を述べる。

ウ 初めに話題に対する意見を述べ、次にその理由(根拠)をデータや体験などを挙げながら説明し、最後に結論を述べる。

エ 初めに話題について検証してわかった事実を挙げ、次にそこから導き出される結論を示し、最後に感想を述べる。

2 中心となる骨組み 次の話題について意見を伝える文章の□①・②に当てはまる内容を後から一つずつ選び、記号で答えなさい。①には理由(根拠)、②には体験に当たる内容が入ります。

〈話題〉挨拶について。

- 挨拶は人間関係を築くうえでとても大切なものだと思う。

 ①

 ②

よって、人と人のきずなを深めるために挨拶は欠かせないものだと思う。

サポート 1

- 意見を伝える文章の基本の構成は、

意見 ↓ 理由(根拠) ↓ 結論。

最初に、話題に対する「意見」をはっきりと述べ、次に、なぜそう考えるのかという「理由(根拠)」を説明する。

最後にまとめの意見を述べる。

- 理由(根拠) は事実やデータ、そこから読み取れることを中心とし、具体例(体験や見聞など)を挙げて説明する。

サポート 2

それが理由(根拠)で、それが体験を述べているかを見極める。体験⇨具体的な内容となる。

- 意見につながる理由(根拠)や体験を挙げると、意見に具体性と説得力が増す。

「理由(根拠)」を示す文は、「(なぜなら)……から」の形で書かれることが多い。

「体験」とは、直接自分が体験したこと。「(以前)……のとき、……があった。」などの形で書かれる。理由(根拠)を補う働きをする。

ア 決まりきった挨拶は心がこもらず、かえって相手に冷たい印象を与えることもあるらしい。  
 イ 「おはようございます」と声を掛け合ううちに、近所の高校生と親しくなったことがあった。  
 ウ 昨年、弟の通う小学校では、挨拶運動が実施されたそうだ。  
 エ 挨拶を通して相手との距離が縮まり、交流が生まれるからだ。

①

②

**3** 対比・反論 次の話題について後の方法で意見文を書くとき、それぞれのように書いたらよいですか。書き方を説明した各文中の  A～E に当てはまる言葉を、後の  から一つずつ選び、書きなさい。

〈話題〉 外国人に紹介したい日本の文化について。

〈意見〉 外国人に日本の文化を紹介するなら茶道よりアニメがよい。

- ① 対比を用いて書く
- ・ 茶道とアニメを同じ  A で対比してそれぞれの  B を明らかにし、それを理由(根拠)にして外国人から見た受け入れやすさという点でアニメのほうがよいという意見を述べる。
- ② 反対意見を予想し、それに対する反論を挙げて書く
- ・  C のほうがよいという自分の立場に対し、 D のほうがよいという立場から反対意見を予想して示し、その反対意見に対する反論を述べて、意見を  E にする。

茶道    アニメ    強固    確定    種類    観点    特徴

D	A
<input type="text"/>	<input type="text"/>
E	B
<input type="text"/>	<input type="text"/>
	C
	<input type="text"/>

サポート **3**

- ・ 対比を用いるのも、反対意見を予想してそれに対する反論を述べるのも、どちらも意見に説得力をもたせるための工夫である。
- ・ 対比を用いる——二つの物事をどのような観点で対比するのか、また、どの対比結果を理由(根拠)にして意見を述べるのかを考える。
- ・ 反対意見を予想し、それに対する反論を述べる——自分の立場に反対する立場の意見や理由を想定する。その反対意見に対し、どのような理由で反論するかを考える。

## 演習問題

## 1 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

私は、怒りの感情はコントロールすべきだと思う。

なぜなら、怒りの感情をあらわにすると、相手をおびえさせたり反発を招いたりするだけで、自分の言いたいことがほとんど伝わらないからだ。父は私にいつも、「短気は損気だよ。」と言う。「納得できないからといって怒りを相手にぶつけてしまうと、気持ちもわかってもらえないばかりか、相手との関係が壊れてしまうこともあるから気をつけなさい。」と。

小学生の頃、約束を破った友達に腹を立ててしまい、大げんかになったことがあった。約束を守ってほしいという思いは友達には伝わらず、反発を招いただけだったのだ。

このように、怒りの感情を露骨に表すことで、伝えたいことも伝わらなくなってしまうだけでなく、人間関係も壊れてしまいかねない。だから、私は怒りの感情をコントロールして、冷静に対応できるようにしたい。

① この文章ではどんな意見が述べられていますか。文章中から十六字で抜き出し、初めと終わりの五字を書きなさい。


② この文章について説明した次の文の□に当てはまる言葉を、文章の中から抜き出しなさい。

・意見の理由(根拠)を補うために、

--

の言葉と、自分

の

--

にあった体験を挙げて、意見に

説得力をもたせている。

## 2 次の各組の文章のうち、意見に説得力があるほうをそれぞれ選び、記号で答えなさい。

①

ア 暮らすなら東京と地方のどちらがよいだろうか。東京は家賃や物価が高いため、生活費がかさむ。よって、生活費を抑えられる地方のほうがよいと思う。

イ 暮らすなら東京と地方のどちらがよいだろうか。東京は家賃や物価が高いため、生活費がかさむ。一方、地方は家賃や物価が安いいため、生活費を抑えられる。よって、生活費を抑えられる地方のほうがよいと思う。

②

ア 暮らすなら、東京より地方のほうがよいと思う。なぜなら、地方のほうが東京より家賃や物価が安く、生活費を抑えられるからだ。

イ 暮らすなら、東京より地方のほうがよいと思う。なぜなら、地方のほうが東京より家賃や物価が安く、生活費を抑えられるからだ。東京は交通網も発達してどこに行くのも便利だ。また店舗数も多く、欲しいものはほとんど手に入るといってよいだろう。しかし、家賃や物価が高く生活費がかさむという短所もある。よって、生活費を抑えられる地方のほうがよいと思う。



3

次の話題に対する意見を伝える文章を、対比を用いて完成させるために、  
①②③に当てはまる文を後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

〈話題〉 古都を旅するとき、移動手段はタクシーと徒歩のどちらがよいか。

古都を旅するときは、タクシーと徒歩のどちらで移動するのがよいだろうか。

①

②

③

ア 一方、徒歩だと観光スポットを回るのに時間がかかるが、古都の雰囲気（ふんい）をゆっくりと味わうことができる。

イ なぜなら、移動手段を十分に検討しておかないと、予定していた観光スポットを全て回り切れなくなるからだ。

ウ よって、古都の雰囲気をゆっくりと味わえるという点で、古都を旅するときは徒歩で移動するほうがよい。

エ タクシーを利用すると、寺院などの観光スポットを効率よく回れるが、古都の雰囲気をゆっくりと味わうのは難しい。

①

②

③

4

次の話題について、予想される反対意見に対する反論を挙げた文章を完成させるために、  
①②③④に当てはまる文を後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

〈話題〉 休日に行われる海岸の清掃活動について。

私は、休日に行われる海岸の清掃活動は、全員参加にすべきだと考える。

①

②

③

④

ア したがって、海岸の清掃活動は全員参加にして、地域の人々との協力を図るべきだ。

イ 意義のある活動とはいえ、実施されるのが休日であることを踏まえると、全員参加にするのは難しいという考えもあるだろう。

ウ なぜなら、清掃活動は、よりよい環境づくりに向けて地域の人々と協力し合う姿勢を育む、意義のある活動だからだ。

エ しかし、みんなに事前に清掃活動の意義を伝えたくて、参加できる日時を尋ねて調節すれば、全員参加も可能になるはずだ。

オ 私は、海岸の清掃活動を休日に実施する案には、参加者が減るという理由から賛成できない。

①

②

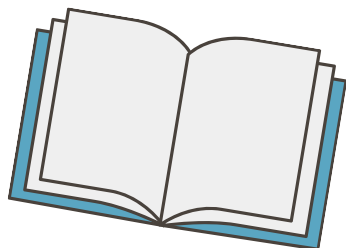
③

④

紙面サンプルはここまでです。  
弊社教材サンプルをご覧いただき  
ありがとうございます。

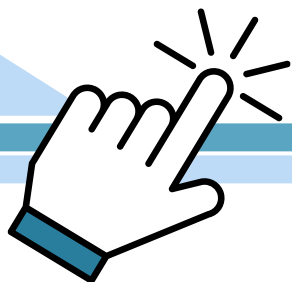
塾・学校の先生限定サイト

Bunri Teachers' Site へのご登録で、  
全ページ版をご覧いただけます。



登録無料で、他にも便利な機能がたくさん！  
ぜひお役立て下さい。

Bunri Teachers' Site  
会員登録はこちら



※ご登録には弊社発行の招待コードが必要です。

### 教材サポート

単元テスト、指導用資料、  
学習サポートアイテムなど  
指導をサポートするコンテンツ



### 最新の教育情報

社会時事問題、高校入試分析、  
教科書採択情報など最新の  
教育に関する情報をお届け



### 各種教材やテストの お問い合わせ・お申込み

生徒さま一人一人に合った教材・  
テスト・デジタルコンテンツを  
ご提案



※Bunri Teachers' Siteは、塾・学校の先生方のための情報サイトです。

ユーザー登録していただくことで、会員限定の詳細情報をご覧いただくことができます。  
本サイトは一般の方のご利用をお断りしております。予めご了承ください。

お問い合わせフォーム



招待コード発行や教材の内容・ご購入方法等  
お気軽にお問い合わせ下さい。